

| | | | | | | | |
|---|--|-----|-----|------------|---------|------------|----|
| 授業科目 | 観光資源特別演習 Tourism Resources | | | 担当教員 | 池永 正人 | | |
| 展開方法 | 演習 | 単位数 | 2単位 | 開講年次・時期 | 1・2年／前期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | |
| テーマ：観光資源を活かした地域振興 | | | | | | | |
| 地域の自然・産業・歴史・文化などを観光資源として活用することで、地域振興を実現できる。この授業では、これらの観光資源を活かした日本の地域振興の実態について理解する。 | | | | | | | |
| 観点 | 学生の授業における到達目標 | | | 評価手段・方法 | | 評価比率 | |
| 関心・意欲 ・態度 | 観光資源になりうる地域の自然や産業、歴史や文化に関心を抱き、学修に意欲的に取り組むことができる。 | | | 課題 議論 | | 15% 10% | |
| 思考・判断 | 地域振興に必要な観光資源の特性と便益を見出す思考力を養うことができる。 | | | レポート 議論 | | 20% 10% | |
| 技能・表現 | 地域性を考慮した観光資源の活用法を身に付けることができる。 | | | レポート 議論 | | 20% 10% | |
| 知識・理解 | 地域の資源や振興策に関する自然科学や人文・社会科学の専門知識を修得できる。 | | | レポート | | 15% | |
| 出席 | | | | | | 受験要件 | |
| 合計 | | | | | | 100% | |
| 評価基準および評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・レポートは、教科書『現代日本の地域研究』の内容の説明と著者の見解に対する意見など、いわゆる書評を執筆する。 ・授業における議論を重視する。 | | | | | | | |
| 授業の概要 | | | | | | | |
| 誘客のために、地域の自然・産業・歴史・文化などを観光資源として活用した地域の成功例を解説する。具体的には、中心市街地や商店街の活性化、産業観光の育成、あるいは都市公園のあり方、地域づくり、産業振興、そしてまちづくりといった広範囲の内容について理解を深める。 | | | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | | | |
| 教科書：服部銈二郎編『現代日本の地域研究』，古今書院，2011年 参考書：池永正人著『観光地理学入門—美観の観光資源の活用—』，同文館出版，2021年 山村順次編著『観光地理学—観光地域の形成と課題—（第2版）』，同文館出版，2012年 | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| 各自の研究テーマに関連する著書や学術論文を多く読み、高度な知識と考察力を身に付けてほしい。また、関連する学会で研究成果を発表するとともに、学会誌に論文を投稿することを希望する。 | | | | | | | |

| 回 | テーマ | 授業の内容 | 予習・復習 |
|----|----------------------|--|--|
| 1 | 人を誘う都市 | 都市は、人の手による地上最高の傑作で、場所の良否で盛衰が決まる。その意味を解説する。 | 予習：第1章「都市地理学研究から得た三つの教え」の読み 復習：都市の魅力 |
| 2 | 人を誘う都市の本質 | 都市の本質を規定する5つの条件について説明する。 | 予習：都市の公共施設 復習：都市の本質 |
| 3 | 伝統工芸品の産業活用 | 熊本県芦北町の「上原そば」や「大河内紙」の伝統工芸品による小さな産業づくりについて解説する。 | 予習：第2章「地域資源を活かした産業づくり」の読み 復習：伝統工芸品 |
| 4 | 伝統文化の観光活用 | 岩手県遠野市の「南部曲り屋」や「どぶろく」などを活かした観光地形成について講義する。 | 予習：第3章「地域資源を活かした観光地形成」の読み 復習：南部曲り屋、どぶろく |
| 5 | 温泉地の活性化(1) | 熊本県黒川温泉の入湯手形の導入と観光客の動向について解説する。 | 予習：第4章「入湯手形で平凡な山の湯を克服」の読み 復習：入湯手形 |
| 6 | 温泉地の活性化(2) | 黒川温泉の旅館経営の実態について説明する。 | 予習：旅館経営 復習：黒川温泉の活性化 |
| 7 | 産業観光の商品化 | 神戸市の地場産業や近代産業の工場見学で誘客を図ろうとする産業観光について解説する。 | 予習：第5章「産業観光をいかしたまちづくり」の読み 復習：産業観光 |
| 8 | 地方都市の中心市街地活性化 | 青森市のコンパクトシティを軸とした中心市街地活性化の実態と課題について講義する。 | 予習：第6章「中心市街地活性化の実態と課題」の読み 復習：コンパクトシティ |
| 9 | 古い町並みを活かした商店街の活性化(1) | 大分県豊後高田市の「昭和の町事業」の背景と展開について解説する。 | 予習：第7章「昭和の町で商店街の活性化」の読み 復習：昭和の町事業 |
| 10 | 古い町並みを活かした商店街の活性化(2) | 「昭和の町商店街」の発展要因と観光客の動向について解説する。 | 予習：発展要因と観光客 復習：商店街の活性化 |
| 11 | 居住者が快適に利用できる公園 | 岡山市の宅地開発に伴う遊園地（開発公園）の現状と問題点について説明する。 | 予習：第8章「宅地開発に伴う遊園地の現状と問題点」の読み 復習：遊園地 |
| 12 | 都市の個性を表す都心性(1) | 宮崎市清武町の成り立ちと近代都市としての成立期について講義する。 | 予習：第9章「郊外都市がたどった都心性の変遷」の読み 復習：近世都市と近代都市 |
| 13 | 都市の個性を表す都心性(2) | 清武町の都心性の変遷とその要因について解説する。 | 予習：都心性 復習：都心商店街 |
| 14 | 鉄道駅の多機能 | 都市の身近な公共施設である東京・上野駅の多機能について解説する。 | 予習：最終章「グローバル時代の都市学」の読み 復習：鉄道駅の多機能 |
| 15 | まとめ | 観光資源を活かした地域振興について考察する。 | 教科書とノートを用いての復習 |